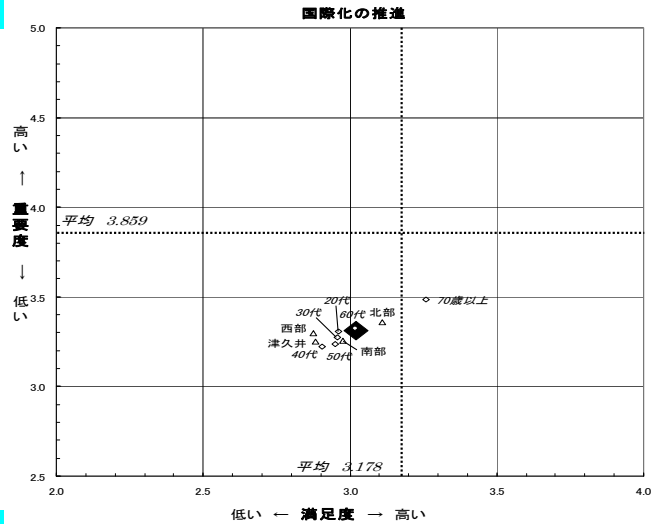


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.019で121施策の中で109番目。
 ○重要度は3.312で115番目である。
 ○改善要望度は-0.2748で105番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は北部で最も高く、西部で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 ①	4 2 ①	
合計		5		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・さがみはら国際交流ラウンジのPR ・外国人市民に対する情報提供及び支援体制の充実
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・さがみはら国際交流ラウンジパンフレットを外国人登録窓口で、イベントチラシを公共施設で配布 ・さがみはら国際交流ラウンジで活動しているボランティアについて、資質向上のための研修の実施 ・ボランティア団体との協力体制の充実

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

客観的に成果を測定できる指標設定を行う必要がある。
 ⇒3次評価に基づく、改善計画において対応する。

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

【施策18120「国際交流・国際協力の推進」と同様】

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
文化国際課	国際交流ラウンジ事業	19,120	21,802	21,802	1・2	1	1.00	19,588	27,638
文化国際課	国際交流事業					再	0.02	1,718	1,879
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		19,120	21,802	21,802			1.02	21,306	29,517